

米農務省(USDA)クロープリポート

(3/10発表)

フジフューチャーズ株式会社(情報企画課)

22年3月11日(木)

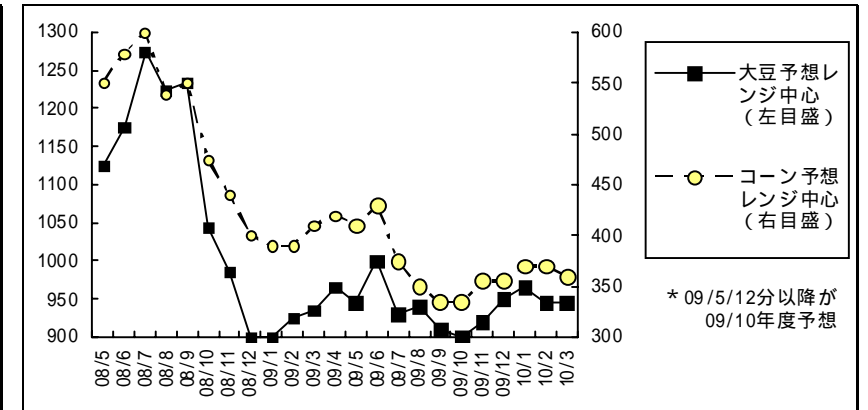
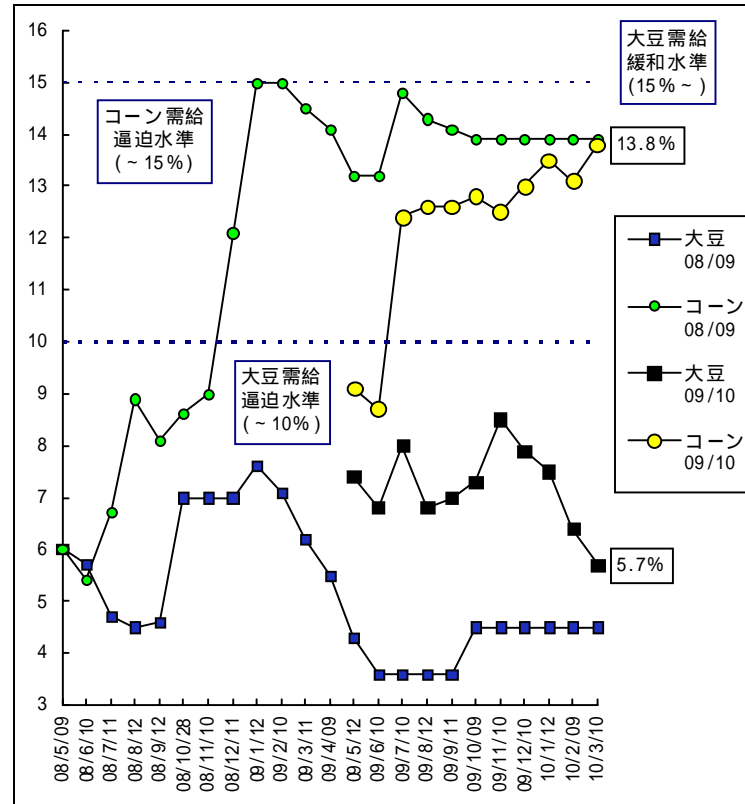
米国大豆需給予想 (単位: 100万 bu)

発表日	09/10 年度		08/09 年度	
	3/10	2/9	3/10	2/9
総供給	3512	3507	3185	3185
期初在庫	138	138	205	205
生産	3359	3361	2967	2967
単収(bu/I-カー)	44.0	44.0	39.7	39.7
総需要	3322	3297	3047	3047
国内	1902	1897	1764	1764
輸出	1420	1400	1283	1283
期末在庫	190	210	138	138
期末在庫率	5.7%	6.4%	4.5%	4.5%
農家平均価格	895-995	870-1020	997	997

米国コーン需給予想 (単位: 100万 bu)

発表日	09/10 年度		08/09 年度	
	3/10	2/9	3/10	2/9
総供給	14814	14834	13729	13729
期初在庫	1673	1673	1624	1624
生産	13131	13151	12092	12092
単収(bu/I-カー)	164.9	165.2	153.9	153.9
総需要	13015	13115	12056	12056
国内	11115	11115	10198	10198
輸出	1900	2000	1858	1858
期末在庫	1799	1719	1673	1673
期末在庫率	13.8%	13.1%	13.9%	13.9%
農家平均価格	345-375	345-395	406	406

米国大豆・コーン期末在庫率予想の推移



農家平均価格(現物相場)予想の推移

09/10 年度の期末在庫率予想は

大豆 [5.7%] = 需給逼迫水準 米国内の需給予想(09/10 年度分)は、前回から「生産高 0.02 億 bu 減、輸入 0.07 億 bu 増」に対して「国内消費 0.05 億 bu 増、輸出 0.20 億 bu 増」となり、期末在庫 0.20 億 bu 減・同在庫率 0.7 ポイント低下。農家平均価格(現物相場)予想の中心は変わらず。世界全体の期末在庫予想は上方修正。主要国では、ブラジルの生産・輸出予想が上方修正、アルゼンチンの輸出予想が下方修正、中国の需要予想が上方修正。

コーン [13.8%] = 需給逼迫水準 米国内の需給予想(09/10 年度分)は、前回から「生産高 0.20 億 bu 減(単収予想を下方修正。作付・収穫面積予想は据え置き)」に対して「輸出 1.00 億 bu 減」となり、期末在庫 0.80 億 bu 増・同在庫率 0.7 ポイント上昇。農家平均価格(現物相場)予想の中心は 10 セント引き下げられた。世界全体の期末在庫予想も上方修正。主要国では、ブラジルの輸出予想が下方修正、アルゼンチンと南アの生産・輸出予想が上方修正。

今回の発表内容は事前予想の範囲内(コーンは弱気寄り、大豆は中立的)。「一部の州での収穫遅れを受けた生産高や在庫の再調査」が反映されたコーンの生産高予想下方修正幅は、大方の予想を下回る。コーン輸出予想の下方修正も、やや嫌気される。ただ、「今後(10/11 年度)の米国の作付が遅れる可能性」が相場を下支え、発表のインパクトは限られた模様。